VIGNÉ-LOURAC　ヴィネ・ルラック

SUD-OUEST / GAILLAC

= 南西地区の地品種でつくる地元の人の晩酌酒 =

■　生産者について

ヴィネ・ルラックは、ガイヤックにある比較的規模の大きい生産者です。
300年前に建てられたシャトーが私たちを迎えてくれます。
現在は、オーナーであるアラン・ゲイレルの息子であるヴァンサン・ゲイレルが、栽培、醸造など全面的に指揮をとっています。
ここでは、南西地区の地品種をつかった地元に根付いたワインがつくられています。
それらは、地元のカフェやビストロ、またはスーパーなどで見かけることができ、多くの人の晩酌酒として楽しまれていることがわかります。
一部がイギリスに輸出されていますが、ほとんどがこのガイヤック地区付近で消費されるまさに「地ワイン」ともいえるお酒です。日本への輸出はもちろん初めてです。

■　畑・醸造について

ドメーヌ設立当初は30haだった畑も、今では、600haを所有するまでになっています。栽培は、リュット・レゾネ。

■　ワインについて

「イサティス（ISATIS）」はあぶら菜科の植物（タイセイ属）で、この地方で自生し古くから青色の染料として使われています。多くの人に親しまれているもので、小さなかわいい花をつけ、上品さ可憐さの代名詞です。それはこのワインの中にも見つけることができます。

◆ **IGP(VDP) Côtes du Tarn Blanc ISATIS**　IGP(VDP)　コート・デュ・タルヌ・ブラン・イサティス
＜品種＞モーザック100%　＜栽培＞リュットレゾネ
輝く黄金色のこのワインは、白い花の香りや柑橘系の果物が特徴的です。フルーティな味わいで、とても上品。余韻も長く続きます。サラダ、スパイスを効かせた料理と相性がよいでしょう。

◆ **IGP(VDP) Côtes du Tarn Rosé ISATIS**　IGP(VDP)　コート・デュ・タルヌ・ロゼ・イサティス
＜品種＞シラー　デュラス　カベルネ・ソーヴィニヨン　ブロコール　＜栽培＞リュットレゾネ
淡くかわいらしいロゼ色。いちごやさくらんぼなどの小さな赤い果実の香りが特徴的。バーベキューやサラダ、ハムなどと相性が良いワインです。

◆ **IGP(VDP) Côtes du Tarn Rouge ISATIS**　IGP(VDP)　コート・デュ・タルヌ・ルージュ・イサティス
＜品種＞デュラス　カベルネ・ソーヴィニヨン　ブロコール　シラー　＜栽培＞リュットレゾネ
深みのあるガーネット色。シナモンや赤系の果物、スパイスの香りが特徴です。アタックは優しくソフトで、非常に滑らかな飲み口。サラミやスペイン料理のタパスと特に相性の良いワインとなります。